

令和4年度 事業報告書

No	事業項目	事業内容
I	歴史的風土及び文化的資産の保存及び活用に関する普及啓発事業	<p>1. 「飛鳥・藤原まるごと博物館」検定の実施            世界遺産登録に向け、飛鳥・藤原ファンの裾野を広げ、飛鳥・藤原の価値を高めることを目的とし、令和4年度は検定試験委員会において検定の仕組みを議論。公式テキスト発行に向けて原稿取り纏め。            検定試験委員会を2回開催（5/19、10/5）</p> <p>2. 令和あすか塾の開催</p> <p>① 「飛鳥京跡苑池－飛鳥時代の宮殿附属庭園の様相－」            講師 奈良県立橿原考古学研究所            指導研究員 鈴木 一議 氏            5/21（土） 参加者 23名</p> <p>② 「高松塚古墳の銀装大刀を巡る諸問題」            講師 奈良県立橿原考古学研究所企画課            副主幹 水野 敏典 氏            7/16（土） 参加者 25名</p> <p>③ 「石神遺跡の東方をのぞく－40年ぶりの発掘再開－」            講師 奈良文化財研究所都城発掘調査部            考古第一研究室            研究員 松永 悦枝 氏            9/17（土） 参加者 28名</p> <p>④ 「『古事記』『日本書紀』にみる鳥と飛鳥」            講師 奈良県立万葉文化館            主任研究員 阪口 由佳 氏            11/19（土） 参加者 19名</p> <p>⑤ 「終末期古墳を考える～岩屋山式横穴式石室の再検討」            講師 明日香村教育委員会文化財課            課長補佐 西光 慎治 氏            1/21（土） 参加者 37名</p> <p>⑥ 「屋根を彩る草花－飛鳥の軒瓦とその文様－」            講師 奈良文化財研究所 飛鳥資料館            主任研究員 清野 陽一 氏            3/18（土） 参加者 15名</p> <p>3. 広報紙発行事業            広報紙「飛鳥びと」発行（15、16号）            ・サイズ A3判（両面カラー刷り）            ・発行回数 年2回（春、秋）            ・発行部数 各2万部            ・「飛鳥びと」インターネット版配信</p>

No	事業項目	事業内容
	<p>&lt;続く&gt;</p>	<p>・飛鳥総合案内所、村内関係機関にて頒布</p> <p>4. 市民協働型普及啓発事業の推進－飛鳥・藤原の地の輪 (知の輪) づくり</p> <p>①「飛鳥応援大使」の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規21名委嘱</li> <li>・毎月「応援大使便り」としてメールにて飛鳥の最新情報を発信。SNS等を利用し、大使のネットワークで情報を広げてもらう。</li> <li>・「紙芝居 乙巳の変」実演風景撮影、Youtubeで公開。(3/2～)</li> </ul> <p>②「飛鳥駅前花風景の会サポーター」の活動</p> <p>5. 連携事業の実施</p> <p>①奈良大学との連携事業 周遊ウォーク 「飛鳥京から平城京を辿る」Part2 藤原宮周辺を歩く 講師 奈良大学 准教授 相原 嘉之 氏 10/15 (土) コース：飛鳥資料館～奥山廃寺～狂心渠～大官大寺跡～八釣山興福寺～畝尾坐健土安神社～畝尾都多本神社～奈文研藤原宮跡展示室～藤原宮大極殿跡～藤原宮西面南門跡～藤原宮跡西南隅～本薬師寺跡～近鉄畝傍御陵前駅 参加者 18名</p> <p>②帝塚山大学との連携事業 公開講座と現地ウォーク 「古都飛鳥 遺跡さんぽーやさしい歴史教室ー豊浦寺～飛鳥の女性と仏教①善信尼～」 講師 帝塚山大学 教授 清水 昭博 氏 帝塚山大学考古学研究所 特別研究員 戸花 亜利州 氏 9/18 (日) 飛鳥寺研修会館にて講義。飛鳥寺、小墾田宮跡、村文化財展示室を見学し、豊浦寺跡(向原寺)で向原寺住職による法話。 参加者 18名</p> <p>6. 両槻会の活動への協力(助成)</p> <p>第79回定例会「飛鳥北西域の古墳を巡る」参加者 42名 第80回定例会「飛鳥の民俗学」参加者 34名 第81回定例会「『飛鳥の古代寺院』出版記念講演会」 参加者 30名</p>

No	事業項目	事業内容
	<続く>	<p>7. SNS等を活用した情報発信の充実  Instagramでの投稿数 74件  フォロワー数 1,015名</p> <p>8. 明日香村観光交流活性化事業への協賛</p> <p>9. 写真コンクール事業実行委員会に協力・協賛</p> <p>10. 明日香小学校4年生「飛鳥学」出前（出張）授業  飛鳥保存・明日香法について小学校にて講義。</p>
II	歴史的風土の保存及び活用に関する文化財等保存事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保存事業に関する助成 <ul style="list-style-type: none"> <li>無住社寺等の修復助成</li> <li>祝戸 専称寺 境内の御堂の改築</li> <li>阿部山 天満神社 屋根改修工事</li> <li>栗原 呉津孫神社 屋根・階段改修工事</li> </ul> </li> </ul>
III	歴史的風土の保存及び活用に関する住民活動向上に関する事業 【※収益事業含む】	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 農産品直売所（夢販売所）への土地貸与による農業振興への協力</li> <li>2. 観光レンタサイクル貸出事業への土地貸与による協力 ※収益事業</li> <li>3. 地域文化向上に関する助成 <ol style="list-style-type: none"> <li>①明日香村文化協会の育成</li> <li>②明日香村伝承芸能保存会の育成</li> </ol> </li> <li>4. 村内行事に協賛助成</li> </ol>
IV	歴史的風土の保存及び活用に関する景観向上事業 ※緑の募金事業助成金の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的風土花修景事業 <ol style="list-style-type: none"> <li>①地元住民、ボランティアグループ等（みんなでつくる飛鳥駅前花風景の会サポーター）と連携した飛鳥駅前の景観整備作業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・月2回の定例作業（花苗植栽、除草作業）</li> <li>・地元住民、高取国際高校との協働除草作業 (7/10(日))</li> <li>・かかし補修・設置 (8/22(月))</li> </ul> </li> <li>②飲料自動販売機による飛鳥保存への募金  村内観光機関・飲料会社に協力を呼びかけ、売上金の一部を花と緑による飛鳥の景観保存・創出に活用</li> </ol> </li> </ul>

No	事業項目	事業内容
	<続く>	③花いっぱい推進事業（国民文化祭等関連事業）助成金の活用（3年目） （（公財）奈良県緑化推進協会）
V	歴史公園維持管理 受託事業 （特別会計）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国営飛鳥・平城宮跡歴史公園維持管理業務の受託 平成 30～34 国営飛鳥・平城宮跡歴史公園運営維持管理業務及び令和 4～8 年度同業務を飛鳥・平城宮跡歴史公園サポート共同企業体の一員として業務を受託。 主に企画運営管理（広報宣伝）、利用者指導及び利用者サービス業務を実施。</li> <li>①広報宣伝業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント案内チラシ作製 （スケッチコンクール、公園フォトコンテストなど）</li> <li>・四季ポスター作成（飛鳥）</li> <li>・WEB 広告掲載</li> <li>・交通機関への広告掲出</li> <li>・ホームページ管理</li> </ul> </li> <li>②利用者指導及び利用者サービス業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史公園館受付業務</li> </ul> </li> </ul>
VI	総合案内等事業（特別会計）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 飛鳥保存啓発や発掘情報、イベント情報、観光案内、地場製品の紹介など多様な情報の発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙「飛鳥びと」の頒布</li> <li>・大型マップによる飛鳥案内及び液晶ディスプレイによる飛鳥関連映像の紹介</li> <li>・飛鳥見学に必要な資料、図書、地図等の充実整備と頒布</li> </ul> </li> <li>2. 道の駅施設の貸与 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「道の駅飛鳥」中核施設として案内所及び駐車場用地を明日香村に貸与</li> </ul> </li> <li>4. 飛鳥保存の募金型自動販売機設置（継続）</li> <li>5. 万葉花の植栽や清掃による近鉄飛鳥駅前美化運動</li> </ol>

No	事業項目	事業内容
VII	高松塚壁画館の経営 (特別会計)	<p>1. 本年度入館者 74,152人 前年比 157%</p> <p>2. 利用促進活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第20回関西文化の日への参画 11/18(金) 262人</li> <li>・ 高松塚古墳壁画公開ならびにキトラ古墳壁画公開 (文化庁主催) 時に壁画館入館割引チケットを配布</li> <li>・ キャッシュレス対応 (PayPay 導入)</li> <li>・ 窓口レジカウント電子化 (タブレット導入)</li> <li>・ 学校団体向けワークシート作成</li> <li>・ 来館者アンケート実施</li> </ul> <p>3. 施設の有効利用と保全管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス対策(体温測定器や消毒液の設置、定期的な換気、空気清浄機の稼働、施設内の消毒等)</li> <li>・ 壁画館展示品の保全管理</li> <li>・ ショーケース内の LED 化</li> <li>・ 館内防犯カメラ設置</li> <li>・ 窓口業務などの直営化による管理運営費の削減</li> <li>・ 委託契約に基づき運営支援業務を明日香村に委託</li> </ul> <p>4. 割引利用券発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ THE KASHIHARA</li> <li>・ 近畿日本鉄道(あみまクラブ、KIPS カード、大和を歩こう)</li> <li>・ 日本自動車連盟</li> <li>・ 特別共通券(石舞台、酒船石遺跡)</li> <li>・ 大和四寺共通拝観券</li> </ul> <p>5. 壁画発見50周年記念事業の実施(令和3~4年度)</p> <p>(1) 解説書(リニューアル版)の刊行と販売 高松塚古墳壁画発見50年を記念して、約13年ぶりに改訂を行い、初版と第2版で合計2,500部を刊行。壁画館だけではなく、飛鳥資料館や橿原考古学研究所附属博物館など関係機関のミュージアムショップにも販売を拡大した。</p> <p>(2) 万葉衣装展の開催(国営飛鳥歴史公園共催) 高松塚古墳壁画に描かれた女子群像、男子群像をテーマとした万葉衣装を壁画館と歴史公園館で展示。壁画館では、冠位十二階の衣装を展示。 R4.3/19(土)~4/15(金) 参加者 8,449人</p> <p>(3) オリジナルフレーム切手の販売協力 壁画発見50年を記念してフレーム切手の販売が県内郵便局で始まったことを受け、村内施設でも販売が可能となり、壁画館においても取扱いを行った。</p>

No	事業項目	事業内容
	<続く>	<p>6. 企画展開催</p> <p>(1) 50周年記念パネル展「高松塚古墳50年の歴史」 期間：5/21（土）～7/18（月・祝）参加者 10,796人</p> <p>(2) 夏休み企画展「古墳のかたちを調べようー石舞台古墳から高松塚壁画館までー」 期間：7/23（土）～9/3（土）参加者 5,887人</p> <p>(3) 秋季企画展「飛鳥資料館 第13回写真コンテスト『高松塚古墳』受賞作品展」 期間：9/17（土）～11/18（金）参加者 17,773人 ※奈良文化財研究所 飛鳥資料館との共催事業</p> <p>(4) 冬季企画展「人物の持つ『持ち物』」 期間：1/21（土）～3/12（日）参加者 7,535人</p>
VIII	法人運営	<p>1. 経理業務の外部委託</p> <p>2. 特別会員確保に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財団主催事業での会員募集案内</li> <li>・関係団体イベント時に募集案内</li> <li>・自社ホームページ、SNSでの募集</li> </ul> <p>なお、令和4年9月30日に研修宿泊所の譲渡手続きを完了。</p>